

動作確認チェックシート

検査日	2021年 11月 2日	(機械の仕様・規格を記入する。)			
商品名	UVオゾンクリーナー	電源電圧	単相100V, 10A	基板	φ200mm, AL
型式	UV-1	周波数	60Hz	基板温度	室温~300°C
メーカー名	サムコ	大きさ(W×D×H)	450×400×400mm	タイマ	0~99h59min
機械Ser.No	27A2092	紫外線ランプ	110W×1		
製造年月	2006年6月	波長	2537 Å or 1849 Å		

チェック項目	主な確認内容	チェック(○×)
1 外観	筐体・キャスター・継手・スイッチ等に著しいキズ・破損・動作不良はないか。	○
2 起動動作	POWER ON時に異常(異音・異臭・漏電・暴走・アラーム表示等)はないか。	○
3 SW設定	SWの機能は正常か。	○
4 保管・出荷準備	水抜き・ビス締め・清掃・入庫元に関するシール等を取り除く。	○
5 確認シール	動作確認済シールを貼る	○

備考(動作確認内容・不具合内容等) 機器の仕様・規格を満たす事を確認する。

- レジスト付きウエハは所有していないので、レジスト除去状況、除去レートは未確認。
- 基板温度100°Cにて、φ200ウエハ(ベアSi)をセットして処理を実施。シーケンスとしては特に問題なし。
 (1)スタート直後UVランプは点滅を繰り返し、安定した点灯までは約2minを要す。処理後のN2パージは約2.5min。
 (2)インターロックを強制的に相殺して、反応室の蓋を少し開き、UVランプが点灯していることを確認。(写真参照)
 (3)本体排気のオゾン臭から、オゾナイザが機能していることを確認。
- 基板温度300°C設定時、蓋を開けて表面温度を測定し293.4°Cを確認。放熱影響考慮すると問題ないレベル。
 以上より、UVオゾンによる除去処理はなされていると考える。



取扱説明書(有)

修理・改造履歴

年月日	修理・改造記録	作業者

File Maker入力

(備考欄コメント)

[責任者]

動作(OK) 作業工数[6H]
 検査担当者[野沢]

